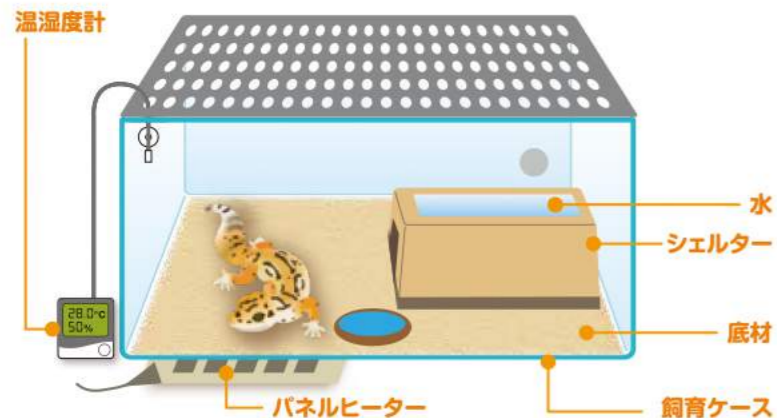


## レオパの家をつくろう



- 飼育ケース: 40cmぐらいの爬虫類ケースがおすすめ。
- パネルヒーター: ケースの外側から底の1/2~1/3程度になるように敷こう。
- 底材: 爬虫類用の砂、キッチンペーパーなど。
- シェルター: レオパが落ち着ける隠れ家を置こう。水を入れて湿度を保つものもあるよ。
- 水入れ: 浅く、安定した形のものを選ぼう。
- 温度... 26~32℃が適温。レオパが体温を調節できるように、温度が高いところと低いところを飼育ケース内につくろう。
- 湿度... 約40~60% (冬以外はあまり気にしないでいいよ)
- その他... 単独飼育が基本 (雌同士は同居できるよ)

### 脱皮について

数か月に1回脱皮をするんだ。体の表面が白っぽくなってきたら脱皮のサイン。兆候を見かけたら霧吹きでケース壁面を濡らし、大きめの水入れを入れて、湿度をあげよう。さらに皮を引っ掛けやすいザラザラした岩などを設置すると良いよ。白い皮が体に残っている場合は、壊死することがあるので、ぬるま湯に浸けて取ってしまおう。また脱皮した皮は食べてしまうことが多いよ。



## レオパの飼育にTRYしてみよう

### ●エサの与え方(レオパゲル)



昆虫不要!  
作る手間不要!  
そのまま与えるだけ!



※1製法上、開栓時に水分が分離した透明のゲルが少量出てきます。与えても問題ありませんが嗜好性が劣りますので、その部分を捨ててからお使いください。※2ゲルの長さは1~2cmぐらいが食べやすいよ。※3食べやすく食べかすが出ないモチモチ物性。口元もケージもキレイ。

### ●給餌量とタイミング

幼体(体重5~20g)は毎日1cmゲルを2カットぐらいを目安に、成体(体重50~60g)は2,3日に1回2cmゲルを2カットぐらいを目安に与えよう。

※1袋で約1か月分(幼体は毎日、成体は3日に1回程度の給餌)。開栓後は冷蔵庫で保管(開栓後は約1か月以内にこ使ってください)。  
※栄養を蓄えている健康な個体は、1~2週間ぐらいは餌を与えなくても大丈夫だよ。

### ●フン掃除の仕方

砂の場合は、汚れた部分の砂をスプーンですくって捨てる。キッチンペーパーの場合は、丸ごと新しいシートに交換しよう。  
※フンは比較的決まった場所にします。

### ●水入れの水換え

2~3日に1回、全部交換しよう。



みんなの  
人気者



ヒョウモン  
トカゲモドキ

を飼おう



これ1冊で  
ヒョウモントカゲモドキの  
飼い方がわかるよ!

ご自由にお持ち帰り下さい。